当日資料①

一般社団法人　日本ライオンズ　第１回理事会議事録

開催日時：２０２１（令和３）年８月２日（月）１４：００～１４：５５

場　　所：ウインクあいち１１０１会議室（愛知県名古屋市）

理事総数：２２名　/　監事総数：４名

出席者数：２１名、欠席:　１名（議決権行使書あり）

村木秀之、鶴嶋浩二、下間俊悦、山川洋、山本基博、三宮秀介、福永栄一、古川隆、森川明治郎、中谷宣巨、伊藤明彦（WEB)、石橋貞（WEB)、仁科良三、松岡勲、岡村聖爾、森口孝行、川島正行、渡部雅文（WEB)、藏大介（WEB)、山田實紘、鈴木誓男

出席監事：　竹下直義（WEB)、髙橋克文、福田惠太、吉見章一（WEB）

オブザーバー：　識名前理事長、石原副理事長、藤川前専務理事、

１４：００、司会藤川清幸前専務理事より開会。

１．仮議長の選出。
司会者に一任を受け、識名安信Ｌを仮議長に指名。拍手。

２．識名仮議長により、定款３４条、同２２条を確認。
第１号議案　理事長並びに執行理事の選出について
識名仮議長から新理事の中から理事長として立候補する理事の自薦他薦の有無について挙手を求めたところ、森川明治郎前常務理事及び仁科良三前副理事長から立候補の表明があり。各候補者の所信声明後、全理事出席者による無記名投票による選挙を行い、新理事長を決定する方法を説明した。
投票方法について、藤川前専務理事から説明があり。
会場出席理事（17 名）には紙による無記名投票、ウェブ出席理事（4 名）にはウェブ会議システム（ZOOM）に付随した電子投票機能（投票者が特定されない）を利用すること説明があった。また、理事１名が欠席の為、当日 FAX にて議決権行使書を受理しており、それには選出が選挙になる場合には白票とする旨記載があったことの報告があった。
投票はまず先に会場出席者に対して投票用紙が配布され、候補者名を各自で記入の上、投票箱に投入した。次に WEB 出席者の電子投票の手順説明と模擬投票のテストが実施された後、本投票が行われた。WEB 出席者の集計結果は会場内モニターに表示され（%と票数）口頭報告もあり。合算した投票結果は会場内白板に書き出された。
理事２２名による投票結果は；

A.	森川明治郎	８　票	WEB　２票	計１０票
B.	仁科　良三	９　票	WEB　２票	計１１票
C.	白票	１　票（議決権行使書）		

よって、仁科良三が新理事長として選任された。以後仁科議長が議事進行を行った。

仁科議長から、新執行理事会構成員の指名について候補案があるので、各人の同意を得てから発表されたいとコメントあり。10 分の休憩に入る。

再開後、仁科理事長から現議長を中心とした新執行部理事会構成員の発表があり。

副理事長３名： MD333 山川洋、MD337 古川隆、MD335 松岡勲(前副理事長)
専務理事１名： MD330 村木秀之
常務理事５名： MD31 鶴嶋浩二、MD332 下間俊悦、MD334 山本基博、
MD335 三宮秀介、MD336 福永栄一
上記構成案についての賛同
を挙手で求め、賛成多数で可決。。

2. 第 2 号議案　2021-22 事業計画　及び予算案について

仁科理事長からの指名を受けて、藤川前専務理事が事業計画について説明。
質疑応答特になし。事業計画について挙手による賛同を求めたところ、
賛成多数で可決。
続いて予算案について藤川前専務理事からの説明。質疑応答特になし。
予算について挙手による賛同を求めたところ、賛成多数で可決。

１４：５５、仁科議長により閉会。

以上

２０２１（令和３）年８月２日

議事録署名人

代表理事 仁　科　良　三　　【押印省略】

監事　　竹　下　直　義　　【押印省略】

監事　　髙　橋　克　文　　【押印省略】

監事　　福　田　惠　太　　【押印省略】

監事　　吉　見　章　一　　【押印省略】

当日資料②

2021－2022 年度　一般社団法人日本ライオンズ

第 1 回全国ガバナー会（社員総会）議事録

日時：2021 年 8 月 2 日（月）13：30―16：00

会場：ウインクあいち 901 会議室　（名古屋市）

出席者：別紙参照

議事録作成人：中谷理事　森口理事

議事録署名人：330-A 地区中井ガバナー、334-A 地区大山ガバナー

藤川専務理事
本日はご多忙のところ、ご出席頂きまして有り難うございます。
只今より 2021 から 2022 年度第 1 回社員総会を開催致します。出席者リストをご覧下さい。
今年度の正社員の合計は 59 名と成ります。本日の出席者数は本人出席が 26 名、ウェブ、
出席が 30 名、委任出席が 3 名、で定款 17 条、総正社員の過半数が出席していますので、
総会が成立致します。また定款 18 条により決議は総出席社員の過半数をもって決します。
はじめに理事長に挨拶を頂きます。識名理事長宜しくお願いします。

識名理事長挨拶
皆さん今日は、今ご紹介頂きました理事長の識名安信です。MD337 沖縄、八重山ライオンズ
クラブ所属です。新年度に成り 1 ヶ月が過ぎようとしています。本当にご多忙の中ご出席
頂きまして感謝致します。開催にあたり 334-A 地区の大山ガバナー、並びにキャビネット
の皆様にはご協力頂き、本当に有り難うございました。
7 月に入り各複合地区で GMT の会議を行っています。ご存じの様に前年度は 66 クラブが
解散、そして 10,858 名が退会し、4,690 名の減となりました。2015 年から 5 年間で約
280 近いクラブが解散致しました、そして 20,000 人の退会者が出ています。
ここで退会を食い止めなければならない、という一人一人が強い決意を持たなければならない。
私達は戦後最大の試練を迎えています。終戦後立ち上がってきた先人の強力な精神力をもって、
我々も立ち上がらなければならないのではないでしょうか。他人の痛みを気づける心をもって
行かなければ成らない時期ではないでしょうか。私達に一般社団法人日本ライオンズも
6 年目を迎え色々な問題もあります、しかし大切な事はその問題に如何に取り組んで行くか、
丁寧に 1 つ 1 つ議論を交わして行く事が求められています。単なるクレーマーではいけない、
寛容な精神、友愛、総合理解の精神をもってライオンズらしい、そういった社団であって
頂きたいと思います。そしてこの 1 年間の皆様の活躍を心から祈念致しまして挨拶と致します。

山田元国際会長挨拶
皆さん今日は、本日はこの暑い名古屋においで頂き有り難うございます。
私は、週に 1 度国際本部とウェブでやりとりを行っています、今世界中のいろんな国で
はこのコロナ禍だからこそ、ライオンズの力を借りたいと言っています。それに対応してい
るところです。現在キャンペーン 100 も、ウェブでいろんな事が出来るようになりました。
キャンペーン 100 がようやく地に着いてきたというか、世界の人に理解されて来ました。3 年間
だった期間がコロナにより 1 年間伸び、またキャンペーン 100 により集めたお金 300 億円
の中からコロナ対策に使って来たからです。さて日本ライオンズが出来て 6 年目に入ります、
今後しっかりした皆様が理事に入られ、ようやく 5 年たった中で定着してきたかなと思います。

しかしまだまだ色々な単一クラブには理解されて無いと言うか、知られていません。
もっともっと PR して行かなければなりません。
ライオンズも 100 年が経ち、進化して来ており、時代に合わせて行っています。しかし色々な単一クラブではライオンズがどの様に変化して行って居るかわからないままアクティビティーや例会が行なわれています。そういった中でライオンズが面白くなくなり 4,700 名近くの方が退会しています。ライオンズに入っていて良かったと思う満足度が、会員の皆さんに伝わって居ません。創設の時からの古い感覚がまだ残って居ることが原因かもしれません。
私はこの 1 年間外国に行く事が出来ませんでした。執行役員、アポインティ 3 回を行う中で、本当のライオンズを 280 ページ程度の本にまとめてみました、この本を読んで頂き、こんなに面白いのか、ライオンズって世界でこんな事をやってるんだと理解して頂ければ、またクラブ員に伝われば辞めるのは損だと思って頂けるのではないかと思います。
この本を各キャビネット事務局に送りますので、各クラブ、役員に読んでもらいたいと思います。お役に立てばと思います。そして日本のライオンズをもっともっと改善して行って頂きたいと思います。日本のライオンズを世界の人が待っています。

藤川専務理事
本日のスケジュールの説明、第 1 議案終了後、別室で第 1 回理事会を行い、その後全国ガバナー会を再開見込みである。

識名理事長
社員総会開催、定款第 16 条社員総会の議長は理事長があたるとの説明、議事録署名人及び議事録作成人の指名、議事運営ルールの説明があり。
第 1 号議案、新理事、監事の選出について、藤川専務理事より説明が有り、その後質問、意見等を求めるが出席者から質問、意見とも無く、議長により一括採決が提案され全員同意した。
新理事、監事の選出について全員に諮り、理事長より賛成の方は挙手を求められた。
賛成過半数により、新理事、監事の選出は（案）の通り承認された。
その後識名理事長より第 1 回目の理事会開催、並びに社員総会再開時間について説明が有り、社員総会は一時休会となった。

＊＊

（再開）
識名理事長
第 1 回理事会報告があり。理事長選任については理事の互選であり、新理事長選挙が行われ、理事長に仁科良三前副理事長が選出された。今後は仁科新理事長が議長となり議事進行をお願いする。

仁科新理事長
只今別室におきまして 1 回目理事会を行いました。そして選挙にて、私が新理事長に選出されました。選出されました以上は精神誠意一般社団法人日本ライオンズの発展の為にしっかりリーダーシップを取り尽力して行きたいと思っています。
私はライオンズクラブに感謝しています。私は 40 年ライオンズクラブに所属しています。
来年は、日本にライオンズクラブが来て 70 年になります。
山田元国際会長の本も読ませて頂きました、今後は楽しいライオンズ活動にして行きたいと思っています。どうぞ宜しくお願い致します。
それでは第 1 回理事会の報告をさせて頂きます、まず私が理事長につきまして、副理事長には 2 年理事から L.松岡（MD335 元議長）、1 年理事からは L.山川(MD333 議長)、L.古川（MD337 議長）、

正副 4 名で今期はやって行きます。
また専務理事には MD330 議長の L.村木 1 年理事にお願いしました。それは日本にライオンズの灯が灯って 2022 年 3 月で満 70 年になります。そのアニバーサリーを思い、MD330 の L.村木に専務理事をお願いしました。また常務理事は 5 名の現議長（MD331 L.鶴嶋、MD332 L.下間、MD334 L.山本、MD335 L.三宮、MD336L.福永）にお願いしました。また今期の事業計画、並びに予算案についても理事会にてご承認頂きました。
以上をもちまして第 1 回理事会の報告とさせて頂きます。
　それでは只今より、社員総会の議案、2 号議案 2020－21 年度計算書類及び事業報告について藤川前専務理事から説明をお願い致します。

藤川前専務理事
お手元の資料の 2 号議案、事業報告について、今回は皆様ご承知の通り殆どがウェブによる開催でした。資料 2 ページわたりますが各委員会はこの様に行われました。
続きまして 2 号議案の会計報告書ですが、はじめに貸借対照表について、正味財産の増減計算書、財産目録、オリンピック・パラリンピック特別会計、アラート委員会の特別会計その他残高証明書です、以上で 2020－21 年度事業報告並びに計算書類についての報告と致します。

仁科新理事長
藤川前専務有り難うございました。それでは続いて髙橋監事、監査報告をお願いします。

髙橋監事
まずは会計報告から致します、8 名の監査委員の皆様と 7 月 15 日監査致しました、会計につきましては、適正に処理が行われていますという 8 名の印鑑をついた書類が有ります。
それから私ども監事が 4 名います、皆様お手元に監事監査報告書が有ると思いますので、それをご覧下さい。これは日本ライオンズの定款 25 条、52 条に基づき私ども 4 名の監事が情報交換を行いながら作成したもので、ここで監査の 1、2 は会計の監査のことでして、3 からは法人の事業に沿った事が書かれています。執行理事会や理事会の在り方、さらに検討する必要があります。4 は今期運営組織の在り方について、年度の切り替えについては次期役員人事について、各複合地区次期理事予定者による準備理事会が開催出来る様に、そして事業計画及び予算案の検討を早期に行って頂きたいのです。
また、7 月 1 日から第 1 回目の社員総会までの 1 月間の委員会活動について、新理事招請により会議が行われなければならないところが、旧役員にて行われるという矛盾を解消出来る様にして頂きたい。
また 5 は災害支援について支援の範囲、優先順位をアラート中で支援詳細規則を作るべきです。
6 は事務所運営についてベテラン職員の退職後未だに補充されて居ない、職員の疲弊が感じられるので、速やかに職員採用をするか業務の適性分掌する事が望まれます。

仁科新理事長
有り難うございました。只今髙橋監事より説明が有りましたが、何か質問がありますか。
337-E 地区宮川ガバナーどうぞ。

337-E 地区宮川ガバナー
1 年間お疲れ様でした、会議の総括、委員会の総括、成果について触れて頂きたい、また事業報告についてもそうです。337-E 地区の水害に対して大変お世話になりました。感謝申し上げます。
監査報告にあります支出明細について、目的外への支出とのバランスについて
支出の基準を明確に願います。また、アラート委員会支出報告について、預金通帳のコピーでなく、残高証明をつけてください。

藤川前専務理事
質問有り難うございます。事業内容についてはこの後各委員会報告を行います。
アラート委員会の支出についても、アラート委員会より報告致します。
また、次年度の執行部にも申し送り致します。

仁科新理事長
他にご質問は有りますか。

福永常務理事
MD336 から選出されました福永です、宜しくお願いします。
6 月３０日の社員総会において、スペシャルオリンピックス広島大会の承認について承認されたと言う事ですが、MD336 への委託文書をお願いします。
支援金については 1 クラブ 5,000 円をお願いします。

藤川前専務理事
その事については、6 月 30 日の理事会と社員総会にて承認して頂いているので、前年度承認頂いたと言う事で実行していただければ良いと思います。

仁科新理事長
それでは、2 号議案について、また監査報告を含めて承認頂ける方は挙手をお願いします。
挙手及び委任状を含め過半数をこえていますので、承認されました。
それでは 3 号議案、4 号議案について、藤川前専務理事から説明お願い致します。

藤川前専務理事
まず 3 号議案事業計画案ですが、会議の開催、集合会議は何回か、個別の各委員会は各委員会にて、日本ライオンズと他団体の協定などについては、執行理事会にて協議を行います。
まず社員総会は年 4 回、理事会は年 6 回、委員会は合計年 46 回　マーケティング委員会ですが、殆どライオン誌作製委員会で年 12 回開かれ、全てがウェブによる開催でした。
続いて収支予算案ですが、事業計画を元に予算を組んでみました。収入の部ですが 8 万人で組みました。国際協会の補助金も会員減少伴い減少しますが、前期は繰越金を取り崩し致しましたが、今期していません。支出の部ですが、まずライオン誌の印刷費はページ数を減らしコストを抑えて出版する様にしています。各委員会も旅費の削減を行う様に致しました。
また事務費の中で大きく減額になっているのが人件費です、先ほど監事報告にも有りましたが、職員の退社後補充をせず、業務を一本化して業務をスムーズ行う事、またウェブの活用等リモートワークを取り入れ人件費を抑えることで黒字の予算となっています。
以上でございます。

仁科新理事長
はい有り難うございました、現在こういうコロナ禍ですから、スタートはウェブ会議となると思います。生命が最優先ですがライオンズとしての活動の手は緩めないという方針です。
何かご質問が有りますか。三宮さんどうぞ。

三宮常務理事
今年度 MD335 の議長を拝命しました三宮と申します、どうぞ宜しくお願い致します。
只今の予算案、別に何も質問は有りませんが、通常次年度の予算は次年度を担当する理事、

執行役員が組んで案を出されますが、日本ライオンズでは慣例でこの様形になっており、
先ほど髙橋監事の話にも有りましたが、次年度からはこういう事は改めて行く必要が有る
かと思います。それと MD336 福永議長もおっしゃっていましたスペシャルオリンピックス
への支援につきましては、私も長い間携わって来ていますので、宜しくお願い致します。
ただ日本ライオンズの社員総会にて決議して下へ降ろしていくのでは無く、各 MD のガバ
ナー協議会でも議論して頂きたいと思います。

仁科新議長
はい、有り難うございました、他に何か質問がありますか。
はい、下間議長宜しくお願いします。

下間常務理事
識名前理事長には 2 年間、大変お疲れ様でした。
私は、今回が 2 回目の社員総会ですが 1 つ感じた事が有りまして、それは今回第 1 回目の
総会で、まだ理事長が決まって無いと言う事でした。
今日の理事会で立候補者を募り、その場で選挙を行うと言っても 22 名の理事がいて今回は
2 名の立候補者でしたが、私は 2 人共あまり知りませんでした。
何時もこの様に行っているのですか。前もって決めておくべきでは無いでしょうか。
監事の監査報告でもあった様に、7 月からすぐに動けるようにするべきと思います。
もう一つ、ガバナーにはサーバントリーダーを目指せと言いますが、日本ライオンズでは
トップダウンのイメージが強いと思います。
日本ライオンズの仁科理事長には、サーバントリーダーでお願いします。

仁科新理事長
はい有り難うございました、来年はその様に出来る様にしたいと思います。

藤川前専務理事
はい、今までは議長連絡会が有り、その中に世話人の方がおられ、その方が暗黙の了解で
理事長となっていたが、今回はウェブ会議で意思疎通が成されなかった為、また定款など
により社員は 6 月末で決まりますが、任期は事業年度が始まってからなので、7 月 1 日から
社員になる、またその後に社員が理事を選任して理事会にて理事長が決まるという事で時間の
ずれが起こり、今回の様な事になるわけです。
私もこの様な流れを、何時か変えなければいけないと思っていましたので、今期の執行部
の皆様に私からもお願い申し上げます。

仁科新理事長
先輩の出来なかった事をやると言う事は大変ですが、思いは一緒ですから何としてもやり
たいと思います。他に何かありますか、無いようでありますので賛否を問いたいと思いま
す。3 号議案及び 4 号議案賛成の方は挙手をお願いします。賛成多数で成立致しました。
それでは委員会報告をお願いします。まずはオリパラ委員会の松岡委員長お願いします。

松岡 2020-21 オリンピック・パラリンピック委員長（本年度副理事長）
MD335 の松岡です、宜しくお願い致します。前回の 6 月３０日の社員総会でも報告致し、
また 7 月 9 日に委員会を開催致しました。
MD330 を中心に、皆様方から貴重な資金を頂き事業を行って参りましたが、最後の事業で有ります。
障がいの有る子供をパラリンピックへ招待する、これがコロナ禍により中止に致しました。

その為に違約金が発生しましたが、3,000 万の手付金を支払っていましたので、差額が近日中に返金される事となりました。以上です。

仁科新理事長
有り難うございました、それでは続きましてアラート委員会から報告お願いします。

森川 2020-21 アラート委員長（本年度理事）
アラート委員会からの報告ですが、昨年度アラート委員会では規則を制定させて頂きました。
規則の制定に伴い皆様に周知して頂き、また規則に付随する細則を制定して頂きたいと思います。

仁科新理事長
他に委員会で報告の有る委員長は居られますか。はい三宮さんどうぞ。

三宮常務理事
先ほどのオリパラ委員会の残金の件ですが、各地区に返金するとの事でしたが、その件は
如何でしょうか。

松岡 2020-21 オリンピック・パラリンピック委員長
申し訳ありません、その件につきましては、残金の金額が本日確定致しました。
残金は、各地区の拠出額に応じた金額を返金致します。

藤川前専務理事
先ほど、山田元国際会長がお話しになった本を、各キャビネットへ送りますので、
議長は MD にて説明宜しくお願いします。

仁科新議長が、識名前理事長に対し 2 年間の労をねぎらい、粗品を送る。
また閉会宣言を行い、本日の社員総会を閉会する。

議事録作成人
理事（MD331 前議長）中谷宣巨
理事（MD337 前議長）森口孝行

2021年8月2日
議事録署名人

議長・代表理事　　仁 科　良 三　【押印省略】

330-A地区ガバナー　中 井　正 力　【押印省略】

334-A地区ガバナー　大 山　恭 範　【押印省略】

当日資料③

2021 年 8 月 12 日

一般財団法人日本ライオンズ
理事　各位

一般財団法人日本ライオンズ
理事長　不　老　安　正

ガバナー協議会会議及びキャビネット会員会議のご協力について(依頼)

このことにつきまして、当法人は設立からまだ日が浅いため、日本全国のライオンズクラブからの本法人の理解認識が十分に進んでいるとは言えない状況にあります。

このことから、各理事の皆様方には、ガバナー協議会会議及びキャビネット会員会議に際しまして、両会議要録に次の 3 資料(別添)を掲載するとともに、各理事の皆様方が当該会議にご出席の上、ご説明頂きますようお取り計らいをお願い申し上げます。

記

資料１　一般財団法人日本ライオンズ「青少年に夢と希望を」
資料２　「寺子屋」モデル事業の現状
資料３　一般財団法人日本ライオンズ寄付報告書

一般財団法人日本ライオンズ

青少年に夢と希望を

日本ライオンズは、我が国の次代を担う青少年が「夢」や「希望」を失うことなく、高い志を抱き、思いやりの心を持って、自立して将来への道を歩むことができるよう、次の３事業に取り組んでまいります。

第１回全国特別支援学校フットサル大会開催事業
(日本ライオンズクラブ結成７０周年記念大会)

○全国９地域大会　期日　２０２２年７月～９月　出場校１００(校数)

北海道 20、東北 10、関東 10、北信越 10、東海 10、関西 10、中国 10、四国 10、九州 10

２，０００万円

○全国大会　　期日　２０２２年１１月５日(土)　会場　札幌市北ガスアリーナ４６　１，０００万円

▪全国 1,146 校の特別支援学校には約 145,000 名が在籍し、その９割は知的障がいの子供たちです。

▪人は、スポーツにより健康な体と社会性を身に付けることができます。フットサルはボール一つあれば、狭い屋内で仲間と一緒に楽しむことができます。その活動を通して人間関係を培うこともできます。

▪当財団は、特別支援学校生徒のフットサル大会を全国９地域で開催し、その優秀校で全国の覇を競いあう大会を開催することにより、障がいのある子供たちにも全国一への夢を持たせる取組みをいたします。

児童養護施設での「寺子屋」事業

▪国内約 600 カ所の児童養護施設には約３万人の子どもがおり、そのうちの約２万人は児童虐待の経験者であるといわれています。

▪児童虐待の経験者の多くは、学ぶべき学年に応じた基礎学力が十分に身に付いていないと指摘されています。

▪当財団は、児童養護施設の小学生の指導に、NPO 法人や 3000 クラブから学習支援員を派遣して、学習の遅れのある子どもたちが学びの基礎基本を身に付けられるよう支援します。　１，０００万円

緊急対策事業

▪我が国は、温暖化等による自然災害や今般のコロナ感染症のような未知のウィルスなどのパンデミック等への緊要な対応が求められるようになってまいりました。

▪社会的にも各種の格差が広がって、子供の貧困率の増加等、健全育成に資するための対応も求められるようになってまいりました。

▪当財団は、各地域などで住民が安全安心な生活が可能になるよう、課題解決に向けた緊要な対応への対策費を毎年確保することが必要と考えております。　１，０００万円

(一財)日本ライオンズの社会貢献活動に寄付をお願いします。

クラブ寄付　一口　５万円　　企業寄付　一口　５万円

「寺子屋」モデル事業の現状

1　モデル事業による児童の実態変化等

区分	２０２１年１月(３月段階)の実態	２０２１年６月末の実態
Ａさん （小２）→(小３)	「きもい_」・「死ね」・「来るな」などをボランティアに言う、試し行動が多々みられた。	30 分学習に集中するようになった。また、学習に気持ちが乗らないときはおしゃべりをするなどするが、支援者とのコミュニケーションがとれ、落ち着いてきた。
Ｂさん （小４）→(小５)	プリント４枚程度、学習に集中して取り組んでいた。	学習する場所をＢさんの部屋に変更してから、学習せずに一人でマンガを読むような、一種の試し行動をするようになってきたが、学習をしようとする意思が徐々に見られるようになってきた。
Ｃさん （小４）→(小５)	施設職員とのやり取りによって、その日の学習に対する態度が影響されていた。（３月時点の実態）	約束した学習時間 30 分までには至らないが、自分で決めた学習時間は、集中して取り組む姿が見られるようになってきた。
Ｄさん （小４）→(小５)	試し行動として、「嫌」「やだ」と言うことや蹴ってきたりしているが、学習に向かう日が少しずつ増えてきた。（３月時点の実態）	試し行動と思われる「嫌い」と言うことは続いているが、学習中に「分からない、教えて」と自分から発するようになった。
Ｅ君 （小２）→(小３)	引き算ドリルを３枚、漢字ドリル４枚程度解いているが、学習時間内では、徐々に学習意欲が低下してくる。	学校のテストで間違った話など､今まで話をしなかったことを話すようになり、関係性が一歩進んできた。
Ｆ君 （小５）→(小６)	「今日は遊ぶ」ということを最初に宣言したり、用意した課題ドリルを解かなかったりと、学習に向かわないことが多くみられた。	担当メンバーに対して、飲みものを用意して、持ってきてくれたり、椅子を用意してくれたりなど、今まで職員さんが行っていたことを自分からしようとするようになってきた。

2　学習支援員養成の概要

・養成委託機関　　：公認 NPO 法人 Kacotam
・対象ライオンズクラブ：オホーツク・帯広の各 LEO、北見白樺・北見中央・稚内北斗・白滝の各 LC
・集団研修Ⅰの実施期日：2021 年７月４日(日)

○研修の内容

①　基礎的知識の内容

○ 子どもの貧困	○ 貧困による子どもへの影響
○ 虐待の種類	○ 学びの機会格差
○ 虐待による子どもへの影響	○ 社会的養護について
○ 各発達段階における課題	○ 児童養護施設について

②　児童の心理・行動理解の内容

○ 学習支援の意義	○ バイスティックの７原則
○ 子どもとの距離感	○ 試し行動・安全基地について
○ 試し行動・安全基地について	

③　学習支援対応の内容

○ 使用する道具について	○ 座り方
○ 説明の仕方	○ スモールステップ

○研修の方法

①　集団研修(年２回)
　上記(1)～(3)の核となる内容については、NPO 法人の主導的な企画に基づいて、各ライオンズクラブのクラブ会員担当者及びレオクラブ会員が出席して、面談による研修を受ける。
　詳細等の内容については、WEB 等による通信的手段による研修として受ける。

②　個別研修(年４回程度)
　寺子屋事業での学習支援員として活動している最中、年間を通して、個別的な疑問等の質問や、対象児童への教材等の支援を、個別に、養成委託機関の NPO 法人に、依頼して、具体的な支援をしてもらう。

一般財団法人 日本ライオンズ　寄付報告書　Ver.01

ご記入日			年	月	日	
振込日 （銀行明細の取引年月日）			年	月	日	
振込金額					円	
地区／クラブ名		地区			ライオンズクラブ	
寄付者 情報	メンバー：　会員番号 一般　：　ご紹介者名					
	法人・個人　　名					
	ご連絡先	電話（携帯）		－	－	
		E-MAIL		@		
所属クラブ 連絡先	電話			－	－	
	FAX			－	－	
	E-mail			@		
寄付情報に関する問い合わせ担当者						
指定寄付	希望しない・ 希望する　（〇で囲んでください）					
	ご希望される指定寄付（以下、〇で囲んでください） 寺子屋・薬物乱用防止・フットサル事業・災害支援					
	その他：					
領収書 送付先	送付先 宛名：					
	送付先 ご住所：	〒		都道 府県		市区 町村
	領収書 宛名：					
備　　考						

振込先	銀行名／支店名　　三井住友銀行　東京公務部 口座　　普通預金 0178781 口座名　　一般財団法人日本ライオンズ【ｻﾞｲ)ﾆﾎﾝﾗｲｵﾝｽﾞ】
報告用紙 送付先	一般財団法人日本ライオンズ E-Mail: office@lions-zaidan.or.jp　TEL／FAX:03-6262-6108

OFFICE OF DISTRICT GOVERNORS COUNCIL
MULTIPLE DISTRICT 336, JAPAN
LIONS CLUBE INTERNATIONAL
OKAYAMA CHAMBER OF COMMERCE AND INDUSTRY 6F
3-1-15 Kosei-cho, Kita-Ku, Okayama 700-0985, Japan
tel: -81-86-234-0695 fax: +81-86-234-0495
Email: admin@lions-md336.org

ライオンズクラブ国際協会 336 複合地区
ガバナー協議会事務局
〒700-0985 岡山県岡山市北区厚生町 3-1-15
岡山商工会議所 6F
tel: 086-234-0695 fax: 086-234-0495
Email: admin@lions-md336.org

当日資料4

このたびの豪雨災害により被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

被害を受けられた皆様には謹んでお見舞い申し上げるとともに、被災地域の一日も早い復旧を心よりお祈り申し上げます。

2021 年 8 月 18 日

336-A,B,C,D 地区ガバナー各位
336 複合地区アラート委員会顧問各位

ライオンズクラブ国際協会 336 複合地区
ガバナー協議会議長　　福永 栄一
アラート委員会委員長　高岡 英治
アラート委員会副委員長 藤井 信英
アラート委員会副委員長 小野 宗次

災害対策本部設置のお知らせ

336 複合地区では、8 月の豪雨災害にあたり、下記の通り災害対策本部を立ち上げ、災害対応に当たります。発災直後の混乱の中で、スムーズに情報収集を行い、迅速な意思決定や的確な災害対応を行うことを目的とします。

被災地の社会福祉協議会、各クラブからの被害状況の把握を急いでいる所であります。

また、ボランティアの立ち上げを準備検討されていると思われます地域についても、アラート委員会副委員長が現地に入り被災地の現状・ニーズを探り、対応してまいります。

記

設置日　：2021 年 8 月 16 日
設置場所：ライオンズクラブ国際協会 336 複合地区ガバナー協議会事務局
岡山市北区厚生町 3-1-15　岡山商工会議所 6F
086-234-0695
admin@lions-md336.org

以　上

当日資料⑤

2021 年 8 月 23 日

336 複合地区ガバナー協議会議長
福 永 栄 一　様
336 複合地区 LCIF コーディネーター
LCIF 交付金事業　交付金管理責任者
橋 本 充 好　様

倉敷真備ライオンズクラブ
会　長　田 村 龍 一

ＬＣＩＦ交付金　真備町復興支援事業
「防災コミュニティハウス建設」進捗状況のご報告と請負代金についてのお願い

拝啓　残暑の候、貴職におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。平成 30 年 7 月豪雨災害におきましては、ひとかたならぬご尽力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、防災コミュニティハウスにおいて、7 月 27 日に工事請負契約を締結し、8 月 18 日に「地鎮祭」を執り行いました。コロナ禍であることを鑑み、請負業者、ライオンズクラブ、地区住民から最少人数での開催となり、事後報告となりましたことをお詫びいたします。

今後は 10 月 14 日（木）に建方を行いますが、新型コロナウイルス感染拡大に歯止めがきかない現状でありますので、状況を鑑みながら、追ってご連絡させていただきます。

なお、別紙のとおり、請負代金の第一回目の支払いが着工時となっております。お手数をおかけしますが、（株）中本屋工務店へ直接、お振込みいただきたく存じます。請求書ならびに工事請負契約書を添付しております。振込先は下記のとおりです。何卒よろしくお願い申し上げます。

今後ともご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

敬　具

記

請負代金支払

・第一回目（着工時）　　16,000,000 円

（振込先）

名　義：株式会社　中本屋工務店（カブ　ナカモトヤコウムテン）

銀行名：中国銀行　真備支店　　当座預金　No. 0000283

※別紙のとおり第二回目は建方時となります。

印紙

工 事 請 負 契 約 書

発注者　境・桑之市・大曲部落　部落長　妹尾 誠　と

発注者　倉敷真備ライオンズクラブ　会長　田村 龍一　と

請負者　株式会社 中本屋工務店　代表取締役社長　岡田 博幸　とは

（工事名）　防災コミュニティハウス　新築　工事

の施工について、次の条項と添付の工事請負契約約款、設計図・仕様書一式に基づいて、工事請負契約を結ぶ。

1. 工 事 場 所　倉敷市真備町箭田77-1

2. 予 定 工 期　着 手　2021年　8月　18日

完 成　2022年　2月　20日

着手の日から　10　日以内

（＊具体的な日程は協議の上定めます。）

3. 引 渡 の 時 期　完成の日から　15日以内

4. 請 負 代 金 額　￥48, 162, 400－

内訳/工事価格　￥43, 784, 000－　消 費 税　￥4, 378, 400－

5. 請負代金の支払

第一回	年　月　日（着工時）	16,000,000	円
第二回	年　月　日（建方時）	16,000,000	円
第三回	年　月　日（　）		円
			円
	完成引渡の時に	16,162,400	円

（＊金融機関の融資実行により精算する場合は発注者は代理受領の手続きに応ずるものとします。）

（＊給排水等の申請に伴う公共納付金は発注者の負担とします。）

※請負代金のうち 7,795,480 円は倉敷市からの地域集会所補助金

御　請　求　書

令和3年8月19日

倉敷真備ライオンズクラブ　　御中

株式会社　中本屋工務店
〒710-1304
岡山県倉敷市真備町尾崎２－２
TEL086-698-2288　FAX086-698-3737
取引銀行
中国銀行　真備支店　当座預金２８３

下記の通り御請求申し上げます。

御請求額　　¥16,000,000　（消費税込み）

品　　名	数　量	単　位	単　価	金　　額	備　　考
防災コミュニティハウス新築工事					
着工時金	1	式		16,000,000	税込
振込先					
中国銀行真備支店（ﾁｭｳｺﾞｸｷﾞﾝｺｳﾏﾋﾞｼﾃﾝ）　当座預金　№0000283					
口座名義　株式会社中本屋工務店					
ｶﾅ　ｶﾌﾞ　ﾅｶﾓﾄﾔｺｳﾑﾃﾝ					
※お振り込みいただいた振込票を、弊社の領収書とさせていただきます。					
合計				¥16,000,000	

当日資料⑥

第１回　８複合地区 GST コーディネーター会議　議事録

日　時：2021 年 8 月 18 日（水）　13：30～16：25
会　場：ウインクあいち　18 階小会議室　及び　web による
出席者：GAT 日本全域リーダー 元国際理事　L.中村　泰久
GAT エリアリーダー　L.鈴木　誓男
GAT エリアリーダー　L.識名　安信
330 複合地区 GLT コーディネーター　L.濱野　雅司
330 複合地区 GST コーディネーター　L.井田　　渉
331 複合地区 GST コーディネーター　L.松浦　淳一
332 複合地区 GST コーディネーター　L.岸　　秀年
333 複合地区 GST コーディネーター　L.田中　勝司
334 複合地区 GST コーディネーター　L.浜島　清美
335 複合地区 GST コーディネーター　L.江草　長史
336 複合地区 GST コーディネーター　L.澤　　辰水
337 複合地区 GST コーディネーター　L.髙橋　抒見
OSEAL 調整事務局　局長　　マーズ　佐子
GAT スペシャリスト　　畠山　直子

１．GAT 日本全域リーダー挨拶と報告

今期は特に GAT 横の連携を強めることで、会員維持・増強を図りたい。GST においては、MyLion 報告率アップもさることながら、コロナ禍におけるインパクトの高い、そしてメンバー満足度の高い奉仕活動を準地区・クラブへ紹介できることが大切。

また、GMA プログラムにおいて、GST には「質の高い奉仕活動」についてのフォローをお願いしたい。

２．GAT エリアリーダー挨拶

鈴木　誓男　エリアリーダー

近年の退会者数の推移を鑑みると、各地区が２～３クラブをエクステンションしなければ、会員純増は為し得ない。そのためには、GAT メンバーの垣根を取り払って取り組んで欲しい。

識名　安信　GST 担当エリアリーダー

現下の会員減少を食い止めるためには、感動のあるアクティビティ、ニーズに沿ったアクティビティを実践することで、メンバーのライオンズスキルが高まっていくこと、崇高な精神を感じ合えることが大切と考える。つまり、これまでのアクティビティを見直し、継続すべきこと、見直すべきこと、今求められることを深く考え、実践していくことより他にはないと思われる。

3．2021-2022 年度 GST の優先事項・活動計画と考え方について

「感動を覚える活動」を通じて、メンバー満足度を高めることに尽きる。そのための有用な情報を地区・クラブへ届けることが GST の優先事項と考える。

① 地区 GST・ゾーンを通してクラブへの働きかけ

・web ミーティング：地区 GST との連携を日本全体で図る

・『思いやりは大切なことアワード』の奨励喚起を通じて、アクティビティ成功例の集積を図る

② 他チームとの連携の強化

GST 主催のチャリティ企画などを実践することで、LCIF キャンペーン 100 への貢献を模索したい。

今期の活動を成功させるためには、地区コーディネーター、ゾーン・チェアパーソンとの連携がカギとなる。皆さんで、成果を上げて祝いあえることを願っています。

4．2021-2022 年度複合地区今期の活動目標や行動計画・予定等の報告

MD330　L 井田　渉

今期の主な計画

・MyLion 報告率の地区目標達成

・複合地区内でのグループディスカッション

について、説明があった。

MD331　L 松浦　淳一

今期は地区コーディネーターもガバナー協議会のメンバーに入っていただくこととなり、GAT の連携強化を図るための体制を作ることができた。また、奉仕活動では、8 月 8 日に開催した札幌でのシングルマザー食糧支援活動は、今後の活動に示唆を与えるものとなった。今後継続する中で、よりインパクトを高めていきたい。

人口分布に偏りのある複合地区ではあるが、地域に根ざして多くのメンバーを確保しているクラブもある。そのような成功例を紹介しながら、複合地区全体を盛り上げていきたい。

MD332　L 岸　秀年

本来は明日ガバナー協議会が開催される予定だったが、急遽中止となった。GST コーディネーター会議は 8 月 26 日に web で開催する。

中心的な活動としては、昨年度取り組んだ「地域社会奉仕ニーズ調査」を今期も継続的に展開する。また、地区ガバナーが掲げる地区目標の中でも特に MyLion 報告率について、数字の推移を注視しながら、目標達成に向けて支援したい。

332-A 地区が GMA パイロット地区となっているので、複合地区内の全地区コーディネーターには、A 地区の推移を見守り、支援することで、来期の GMA 本格スタートに向けた準備を図りたいと考えている。

MD333　L 田中　勝司

昨年度は地区ガバナーとして奔走していたため、未だ GST コーディネーターの役割について理解が不十分ではない状況。会員増強に向けて、GLT・GMT・FWT コーディネーターとの連携を強化しながら取り組まなければならないと認識しているが、具体的な活動については、不明なことばかりなので、教えていただきたい。

MD334　L 浜島　清美

8 月 11 日に GST 会議を開催した。地区ガバナー、ゾーン・チェアパーソンとのコミュニケーションを強化する方策として、協議会議長より複合地区 GAT 会議を開催してもらうこと、準地区のキャビネット会議、ガバナー諮問委員会に GAT も出席させていただくことなどが挙がった。また、若年層のメンバー交流会の中で、自らがやってみたい奉仕活動についてアイデアが挙がったことを受け、それらを地域ニーズとマッチングをして、実践に結びつけることができればよいと考えている。多くのメンバーが共感する感動のアクティビティをストーリー仕立てにして紹介することで、感動の共有を図りたい。

MD335　L 江草　長史

7 月末に GST 会議を開催した。主な取り組みとしては、

・グローバル奉仕プログラムの推進
・視力保護プログラム（甲南大学での古眼鏡回収プログラム）
・アドボカシープログラム（京都でのイエローリボンプログラム）
・MyLion 報告率 100%達成

を考えている。

特に古眼鏡回収プログラムについては、甲南大学で収集が始まっており、主体となって活動するクラブとの橋渡しをしているところである。

また、京都において、一般市民の方々を対象に盲導犬だけでなく聴導犬、福祉用具についての PR をする準地区奉仕活動が計画されており、複合地区からの支援を検討中である。

MyLion 報告率については、前期 100%達成地区には、今期世界最速 100%を目指していただく。

MD336　L 澤　辰水

8 月 26 日にガバナー協議会が予定されているが、開催できるかは不透明な状況。地区としてはアラート活動に力が注がれており、地域社協との連携などが進められている。

MD337　L 髙橋　抒見

新任コーディネーターとして、皆様の力を借りながら、MD337 を盛り上げていきたい。GST として、地域で注力されている献眼・角膜移植推進活動は、より多くのクラ

ブで取り組まれるよう支援していきたい。

5．協議事項

・「思いやりは大切なこと」アワードの今後の進め方についての確認

マーズ局長より、各レベルの推薦書提出期限の延長案について説明があった。

提出期限の延長及び、推薦書式の変更について承認された。

・クラブ参加奉仕アクティビティウェブセミナーの開催計画について

中村日本全域リーダーより、趣旨についての説明があった。

11 月頃の開催に向けて、詳細を検討していくこととなった。

・今期活動計画について

MD330GLT コーディネーター濱野雅司 L より GLT の取り組み内容について説明があった。

〇次世代リーダーシップの育成

〇会員維持及びクラブ活性化

という点について、GLT・GST が共有する事柄となっている。これらを連携して取り組む必要性が確認された。

6．事務局報告事項

・MyLion 報告状況について

・アドボカシーについて

・地域ニーズ調査ほか、GST 関連国際協会リソースについて

それぞれマーズ局長、畠山 GAT スペシャリストより説明があった。

7．その他

次回会議開催予定は 9 月末と確認された。

当日資料⑦

2021-22年度ライオン誌日本語版委員会
第1回会議（ウェブ）

日　時：2021年8月17日（火）13:30～15:30

場　所：一般社団法人日本ライオンズ ウェブ会議システム・Zoom

出席者：国際理事	川島　正行	（茨城県･土浦北ライオンズｸﾗﾌﾞ）
国際理事	渡部　雅文	（岡山県･倉敷西ライオンズｸﾗﾌﾞ）
国際理事	藏　　大介	（石川県･金沢伏見ライオンズｸﾗﾌﾞ）
一般社団法人理事長	仁科　良三	（長野みすずライオンズｸﾗﾌﾞ）
一般社団法人副理事長	古川　　隆	（337複合地区議長／福岡くしだライオンズｸﾗﾌﾞ）
一般社団法人専務理事	村木　秀之	（330複合地区議長／東京数寄屋橋ライオンズｸﾗﾌﾞ）
委員	大屋　　保	（330複合地区／埼玉県･川越ライオンズｸﾗﾌﾞ）
委員	吉原　成昌	（331複合地区／北海道･苫小牧ハスカップライオンズｸﾗﾌﾞ）
委員	髙堂　　裕	（332複合地区／秋田中央ライオンズｸﾗﾌﾞ）
委員	星野　勝美	（333複合地区／群馬県･太田ライオンズｸﾗﾌﾞ）
委員	山邉　正重	（334複合地区／長野県･上田城南ライオンズｸﾗﾌﾞ）
委員	団　　英男	（335複合地区／兵庫県･神戸みなとライオンズｸﾗﾌﾞ）
委員	玉浦　　巖	（336複合地区／広島県･三原浮城ライオンズｸﾗﾌﾞ）
委員	吉田　　勲	（337複合地区／福岡県･北九州紫水ライオンズｸﾗﾌﾞ）
事務総長	菅原　雅雄	（東京堀留ライオンズｸﾗﾌﾞ）
欠　席：国際理事	永田　賢司	（京都洛陽ライオンズｸﾗﾌﾞ）

◉

第1回会議開催に当たり、会議の招集者である一般社団法人日本ライオンズの仁科良三理事長からあいさつがあり、ライオン誌印刷版の発行時期を国際協会の統計数値の締めに合わせるような検討も必要との見解や、デジタル社会が進展する中でデジタルを感じさせないデジタル化が求められており、ライオン誌でも一層の工夫をしてほしいとの要望を述べられた。続いて出席者の自己紹介の後、議事に入った。

【議事】

1. 2021-22年度ライオン誌日本語版委員会委員長、編集長互選

　委員長に335複合地区の団英男委員、編集長に333複合地区の星野勝美委員を選出した。

2. ライオン誌日本語版の運営

●2020-21年度決算

2020-21年度ライオン誌日本語版決算を確認した。この年度から国際協会補助金が従来の半額の2ドルに減額されたことにより大幅な赤字になるため、予算では赤字補填のために設けられていた繰越金600万円を取り崩すことになった。しかし新型コロナの影響により、取材件数が減って旅費交通費及び外注の製作費が少なくなったこと、また年間4回の予定だった委員会の集合会議が1回のみでその他はウェブ会議になったことから、支出が減少して、年間の収支差額は1,478,764円の赤字に抑えられた。これにより600万円の繰越金取り崩しは行われなかった。

●2021-22年度予算 ライオン誌日本語版関係科目

社団では2021-22年度からライオン誌部門と法人の部門別集計を作成しなくなった。昨年度までは月次決算を確認していたが、今後はライオン誌発行に関する支出状況を予算消化率で把握することとし、今年度の社団予算からライオン誌関連の科目のみを抽出した資料を確認した。ただし、この資料では収入と支出が釣り合わないので評価が出来ないとの指摘があったため、次回委員会からは社団の正味財産増減計算書を資料とし、その中でライオン誌関連科目の予算消化率を把握する。

3. 印刷版関係

●2021年9･10月号（8月20日発行／83,700部）台割

この号から今年度委員会の担当号となるが、8月6日に入稿、13日に最終校了の進行スケジュールだったため、前年度委員で校正紙を確認し編集作業を終えたことが報告された。40ページ建て台割を基に編集された誌面の内容と製作費を確認した。「国際理事だより：藏国際理事、永田国際理事」「編集室：星野委員」、新年度関係の記事として「国際会長テーマ」、「バーチャル国際大会」を掲載。

●2021年11･12月号（10月20日発行）台割（案）

今年度社団予算では直接出版費の印刷費は基本36ページ建て、年6回発行での予算となっている。予算に従ってこれまでより4ページ少ない36ページ建てで作成された台割を確認した。「国際理事だより：川島国際理事」、「編集室：団委員長、星野編集長」。

ページ数減少に伴い、国際協会から印刷版またはデジタル版のどちらかへの掲載が指定されている国際理事会決議事項要録（年3回配信）をこれまで通り印刷版に掲載するか、ウェブマガジンに掲載するか検討。国際協会の動向を伝える重要な情報であり、今後も印刷版に掲載することとした。36ページ

建ての編成については、従来通りの40ページが必要との意見もあった。ページ数は4ページ単位で増やすことが出来、掲載が必要な情報の量によって増ページが可能なことを確認した。

星野編集長からは、国際協会指定記事の内容を含め、ライオン誌の編集及び運営方針を示した「国際理事会方針書第16章ライオン誌」の内容を新年度委員会でよく確認した上、これに沿って編集長の責任を果たしていきたいとの考えが示された。

また、委員会に寄せられている日本ライオンズ大学校の原稿掲載依頼については引き続き検討する。

4. ウェブマガジン関係

●2021年8月号（8月1日更新）出来

ウェブマガジン8月号の出来を確認した。

●2021年9月号（9月1日更新）更新予定（案）

9月号の主要コンテンツについて、活動概要や記事の内容、取材経費が提出され、承認した。「テーマ」で予定していた取材日程が延期になり代替の手配が困難なことから、この号は休載する。

●2021年10月号（10月1日更新）更新予定（案）

10月号の主要コンテンツについて、活動概要や記事の内容、取材経費が提出され、承認した。

5. 主要記事予定

●2021-22年度主要記事予定

今年度委員会が担当する印刷版及びウェブマガジンの主要記事予定を確認した。

●2021年7月取材経費

7月に実施した取材の旅費及び外注費の経費一覧が提出され、確認した。

●2021年8、9月取材経費概算

8、9月取材予定経費概算が提出され、承認した。

6. その他

●ライオン誌サポーター、ライオン誌ITアドバイザー

今年度各地区から推薦のあったライオン誌サポーターのリストを確認した。サポーターには印刷版発行後に行う読後アンケートや情報提供に協力をお願いする。地区推薦の他に、ライオン誌を精読して意見を寄せれくれる会員がいれば各委員が推薦して協力を依頼する。

昨年度までライオン誌ITアドバイザーとしてご助力いただいていたL荘英隆（東京恵比寿ライオンズクラブ）に引き続き協力をお願いする。今後はサバンナ（ServannA）を中心にIT関連の助言が必要となった際に委員会に招請する。

●サバンナ（ServannA）関係

ライオン誌の発送にはサバンナに登録されている個人及びクラブ事務局住所を使用している。地区版サバンナを使用しなくなった地区では住所の更新等が行われなくなるため、所属クラブがライオン誌側で用意した専用サイトを使用して更新するか、地区が地区内全クラブ分の発送用データをライオン誌に提供するか、いずれかの方法を選択してもらう。現時点で地区版サバンナの使用停止を把握しているのは330-C地区の1地区で、同地区にはいずれかの選択を求める。また、他にも地区版サバンナの使用を停止する地区がないか把握するため、使用状況について調査を行う。

●2021年クラブ･アンケート集計

ライオン誌が7月下旬から8月にかけて全国のクラブを対象にアンケートを実施し、約56%のクラブから回答があった。アンケートのうち、前年度会員動静の集計データを確認。データはウェブマガジンの「情報資料」に掲載する。また、アンケートで収集したアクティビティ実施予定の情報は今後の取材や編集に活用する。

閉会あいさつ　仁科理事長

【次会委員会開催予定】

9月9日（木）10:00～12:00　　第2回会議（ウェブ）

当日資料⑧

2021～2022 年度
第 1 回 336 複合地区 GLT コーディネーター会議(WEB)
議事録

日 時：2021 年 8 月 24 日（火）10:30～12:00
使用プラットフォーム：Zoom　※議事録録画配信

参加者

※議事録作成者:MD336GLT コーディネーター　池原　堅

336 複合地区 GLT 担当ガバナー	三島 英揮	○
336 複合地区 GLT コーディネーター	池原　堅	○
336 複合地区 GLT メンバー（336-A 地区第二副地区ガバナー）	山﨑 勝彦	○
336 複合地区 GLT メンバー（336-B 地区第二副地区ガバナー）	藤井 信英	○
336 複合地区 GLT メンバー（336-C 地区第二副地区ガバナー）	三口　巖	○
336 複合地区 GLT メンバー（336-D 地区第二副地区ガバナー）	山崎もとみ	○
336-A 地区 GLT コーディネーター	真鍋　隆	○
336-B 地区 GLT コーディネーター	遠藤 謙一	×
336-C 地区 GLT コーディネーター	上野 康史	○
336-D 地区 GLT コーディネーター	椎木 一三	○
336 複合地区ガバナー協議会 議長 ※オブザーバー	福永 栄一	-
336 複合地区ガバナー協議会 事務局運営委員長 ※オブザーバー	森田 安芸彦	○

司会進行：336 複合地区 GLT コーディネーター　池原　堅

次　第

開会挨拶　　336 複合地区 GLT 担当ガバナー　三島　英揮

出席者紹介　　複合地区 GLT メンバー・各地区 GLT コーディネーター参加者全員の紹介

議　題

①「2021-2022 年度 MD336 内各準地区 GLT コーディネーター各地区の研修計画と行動計画について」各 GLT メンバー・GLT コーディネーターより報告

A 地区:真鍋 GLT コーディネーターより

地区ガバナー方針に従って GAT 各コーディネーターと情報を共有しながら研修会を開催してる。会員一人ひとりの資質の向上を目的に新会員オリエンテーション(３年～７年会員)対象、リーダーシップ研修会はリジョン単位で講師はガバナー、GAT コーディネーター等でキャビネット会議の前に実施している。また、ZC 対象の研修会も１０月～１１月頃から随時実施する予定。同じく講師は真鍋地区 GMTーディネーター/地 GLT コーディネーターにお願いし、必要に応じ MD336 複合地区コーディネーターへお願いする予定。

B 地区:遠藤氏欠席により複合地区藤井第二副地区ガバナーより

実質のところ GLT 委員会が稼働していないので遠藤 GLT コーディネーターと連絡を密にし報告できるよう進めたい。

現状、分かってる研修会は GMT/SCP/FWT セミナーを 10/18 開催の予定

講師は日本ライオンズ GAT 全域リーダー　中村　泰久氏を予定している。

※遠藤 GLT コーディネーター資料提供

・公認ガイディングライオン研修会(2022 年 2 月開催予定)

・新会員研修会(リジョン毎での開催)

・次世代リーダーシップセミナー(複合地区での研修会の資料が出来次第開催)

・ゾーン及びリジョンの再編検討

C 地区:上野 GLT コーディネーターより

地区ガバナー方針・GAT コーディネーターで共有化し推進を進めている。

コロナ禍の中なので Web システムを有効活用し進めたい。新会員オリエンテーション（対象：入会 5 年以内、開催時期：2022 年 2 月予定、形式：外部講師または地区内講師による研修並びにワークショップ、目的：新会員の退会防止と今後のリーダー育成に繋げるため)・女性会員のリーダー育成セミナー（対象：女性会員、開催時期：2021 年 11 月、形式：未定、目的：女性会員の増強と活躍推進）

～次世代リーダー育成研修会（対象：各クラブの第一～第三副会長および若手リーダー、開催時期 2022 年 2 月、他地区からの外部講師による講演及びワークショップ、目的：各クラブのリーダー育成及び地区内のリーダー育成）

D 地区:椎木 GLT コーディネーターより

コロナ禍でキャビネット会議、ガバナー公式訪問が全面的に中止状態である。

【地区ガバナー基本方針】次世代を担う若手リーダーの発掘、育成に努めます。

12 月初旬迄に WEB 内の会員ﾘｿｰｽと LEARN 内のﾗｲｵﾝｽﾞ学習ｾﾝﾀｰの使い方について、研修の機会を作る事とﾗｲｵﾝｽﾞｸﾗﾌﾞの有るべき方向について問題提議をして意見を募りたい。

Web システムを活用し学習の機会が有る事を知らせ、啓発すると共にﾗｲｵﾝｽﾞｸﾗﾌﾞの衰退の原因と解決策を考え、今後の発展に繋げたい

IT 化の推進を図っているが、殆どのクラブがネット環境が整備されておらず IT 化の推進が進まない。今年度は IT の環境整備を進めていきたい。

●2 月頃 新人研修会→会員の資質向上

●4 月～5 月 次期 ZC･RC 研修会→ZC・ RC の資質向上

②８複合地区 GLT 会議報告:池原より

●８複合地区 GLT コーディネーター会議報告

今年度８複合地区 GLT コーディネーターの行動計画について説明(重点施策など)

～今年度 GLT リーダー、メンバーの役割について

～会員一人ひとりの資質の向上・GLT リーダー、メンバーの役割

～GLT コーディネーターの行動計画・学習センターLearn アカウント取得について

～講師の発掘・育成と講師の機械の提供などについて報告

③今年度複合地区研修計画について

・複合地区新会員合同オリエンテーションの開催:2022/2/～3/予定　　開催方法:集会&Web

・第一、第二副地区ガバナー研修会 10 月 12 日予定　　会場:未定&Web にて

・公認ガイディングライオン講座:１０月～１１月末　　会場:未定&Web にて

・複合地区、各地区次世代リーダーシップセミナー　　会場:未定&Web にて

・GLT コーディネーター研修会 2022/1～2/予定　　会場:未定

※講師については日本ライオンズからの講師要請か複合地区から派遣する。

④MD336GLT メンバー及び地区コーディネーターからの意見・要望事項について

・A 地区:複合地区 GLT メンバー山崎第二副地区ガバナーより

～A 地区では中堅リーダーシップ研修会を実施しているが講師用資料が古いので最新版資料を用意してほしい。(日本ライオンズ濱野 GLT コウディネーターへ依頼)

・真鍋 GLT コーディネーターより複合としての公認ガイデングライオン講座のお願い

・B 地区:複合地区 GLT メンバー藤井第二副地区ガバナーより

～GMT/SCP/FWT 研修会は 10/18 報告通り実施予定

・C 地区: 複合地区 GLT メンバー三口第二副地区ガバナーより

～第一、第二副地区ガバナー研修会の研修時間についての質問(研修会の要望事項等あれば申し出ください)研修時間は 5 時間程度

・D 地区:複合地区 GLT メンバー山崎第二副地区ガバナーより

～今年度はコロナ禍でキャビネット会議、ガバナー公式訪問、GAT 会議など中止の状態である。地区ガバナーから情報収集行い、行動を実践していきたい。(先が見えない状態)

・椎木 D 地区 GLT コーディネーターより Web 会議用環境を整え早く現状に戻したい。

⑤その他質疑応答

・参加者全員のライオンズクラブに対する情熱とこれからのクラブ・準地区・複合地区の在り方についてライオンズクラブの原点回帰し、創設者の名に恥じない奉仕団体を目指して行動して行きたいと思います。

誠に、素晴らしい Web 会議でした MD336 地区 GLT コーディネーター各位に感謝申し上げます。

⑥閉会の辞　　MD336GMT コーディネーター&A 地区 GLT コーディネーター　真鍋　隆